

令和5年（2023年）10月20日  
 午前10時00分～午前10時30分  
 於：高層棟4階 特別会議室及びオンライン  
 会 計 室

## 令和5年度 第2回政策調整会議 積立基金の運用推進について

積立基金に係る運用について、近年の市場金利の上昇を受けて、有価証券による運用をさらに積極的に推進するものです。

### 1 概要

積立基金の管理については、吹田市積立基金条例において、「基金に属する現金は、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により保管しなければならない。基金に属する現金は、必要に応じ、最も確実かつ有利な有価証券に代えることができる。」と規定されています。本市では、吹田市基金運用方針に従い、会計室において金融機関への預金のほか、有価証券による運用を行っています。

これまで長らく低金利の状況が続き、積極的な運用は行っていませんでしたが、近年の金利上昇を受けて、歳入確保の観点から、より有利な運用を積極的に推進するものです。

【表1】過去3年間の積立基金の運用状況 (単位：円)

区 分	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	
年度末残高	37,606,097,943	39,254,523,877	38,637,077,562	
運 用	定期預金 ※1	9,444,000,000	11,861,000,000	10,932,000,000
	有価証券	731,704,000	899,704,000	900,000,000
決済用預金 ※2	27,430,393,943	26,493,819,877	26,805,077,562	

※1 定期預金の利率は0.001%です。

※2 決済用預金は無利息の預金で、預金保険制度により全額保護されます。

【表2】過去4年間の利率の推移（5年地方債の購入実績）

令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
0.020%	0.005～0.100%	0.175～0.284%	0.329～0.443%

## 2 監査意見

令和4年度吹田市一般会計・特別会計決算及び基金運用状況審査意見書において、『積立基金の当年度の運用利子は73万7千円であり、近隣他市と比較して少ない状況にあります。過去の基金残高の推移と、今後の事業計画に基づく基金活用見込みについて、十分に分析した上で、最も確実かつ有利な方法により、基金の運用を進めてください。』との審査意見が示されました。(近隣他市の状況は【参考資料】参照)

## 3 今後の運用の考え方

市場金利の状況や監査意見等を踏まえ、運用になじまない財政調整基金を除いた上で、各基金に係る事業計画等を踏まえた使用予定を確認・精査して可能な限り運用することとします。運用方法としては、5年以上使用予定がないものについて、有価証券での運用を原則とします。

## 4 想定される効果（直近の利率に基づく1億円当たりの運用利子試算）

区 分		運用利子
運 用 方 法	定期預金 (利率=0.001%)	1,000円/年
	5年地方債 (利率=0.443%)	443,000円/年
	10年地方債 (利率=0.850%)	850,000円/年

## 5 今後のスケジュール

令和5年11月～令和6年1月	各積立基金の担当所管に対して今後の積立て及び繰入れ予定額について、照会 必要に応じて、担当所管とヒアリング・協議
令和6年3月	定期預金の預け入れ
令和6年4月以降	有価証券の購入等